

10月はポイ捨て禁止月間です

ごみのポイ捨て・
飼い犬のふんの放置は
止めましょう！

道路や公園などに散乱する
空き缶やたばこの吸い殻、犬の
ふん。まちのあちらこちらで、
多くのごみがポイ捨てされてい
るのを見かけます。

いくら清掃活動を行なつて
も、ごみをポイ捨てる人がい
たのでは、いつまでたってもま
ちはきれいになりません。「み
んながしてるから」「自分ひと
りくらい」という安易な気持ち
は憤み、まちを汚す行為は絶対
にしないよう心掛けましょう！



あなたも参加しよう！

出雲市18万人ポイ捨て一掃大作戦

今年も
たくさんの方の参加を
お待ちしております！

「出雲市ポイ捨て禁止推進協議会」では10月の1か月間「ポイ捨て一掃大作戦」を展開します。

神在月である10月は、観光客をはじめ大勢の方が出雲市を訪れます。ぜひ、気持ちのよいまちでお迎えしたいものです。ポイ捨て一掃大作戦に参加して自宅周辺・道路等に落ちている空き缶やたばこの吸い殻などポイ捨てごみを拾い、きれいなまちをつくりましょう。

お願い

- ・拾ったごみは分別して、家庭の指定ごみ袋に入れて収集日に出してください。
- ・活動後は環境政策課または各支所市民福祉(生活／サービス)課まで電話で報告してください。



飼い犬の登録変更には届出が必要です。

飼い犬が死んだとき、住所や飼い主の変更があった場合は届出が必要です。

特に、犬が死亡した時の届出は忘れがちになりますのでお忘れなく！



散歩の際の飼い犬のふんは持って帰りましょう！

犬のふんは飼い主の方が処理してください。持ち帰ったふんは少量ずつ新聞紙に包んで燃えるごみに出すことができます。



9月20日から26日は
動物愛護週間です



おたずね・報告先／環境政策課 ☎21-6535

または、各支所市民福祉(生活／サービス)課

『目指せ！ 可燃ごみ減量化！』

『雑紙のリサイクルにご協力ください。』

平成23年度から増加に転じた可燃ごみですが、残念ながら現在も増え続けています。そして、その可燃ごみの中にはリサイクルできるはずの紙がたくさん含まれています。せっかくリサイクルできずに燃やしてしまうのは、もったいないですよ。この機会に次のようなやり方で雑紙リサイクルに取り組んでみてはどうでしょうか。



① リサイクルできる雑紙

「ティッシュの箱、菓子箱、食品の外箱、パンフレット、リーフレット、カレンダー、包装紙、事務用紙、メモ用紙、封筒、ラップの紙芯」などです。（ただし、次の紙類はリサイクルできません。）
※銀箔ハック、感熱紙、カーボン紙、ビニールコート紙など

② リサイクルの方法

- イ. 『紙袋（リサイクルできるもの）』をゴミ箱の横に置く。
- ロ. ごみを捨てる時には、雑紙は『紙袋』へ、ほかはゴミ箱に入れるようにする。
- ハ. 『紙袋』がいっぱいになったら、紙袋ごとひもでしばっておき、決められた日にリサイクルステーションなどに出す。

これなら簡単ですよ。皆さんのご協力をお願いします。

おたずね／環境政策課 ☎ 2169888



出雲エネルギーセンターからのお願い

捨てればごみですが、リサイクルすれば資源になる「資源ごみ」が、出雲エネルギーセンターには大量に搬入されています。地球環境保護、自然環境の保全、限りある資源の効率的な活用のため、より一層のリサイクルにご協力をお願いします。

○分別の徹底をお願いします

燃えるごみの中に、鍋、包丁、スプレー缶などの燃えないごみは絶対に混入しないでください。

また、衣類に付いている金属製のファスナー類やボタン、木製品に付いている金具等は、必ず取りはずし、はずした金属類は「破碎ごみ」へ出してください。



○ごみの減量にご協力ください

平成24年度に行った調査では搬入された燃えるごみのうち、紙類21.8%、プラスチック類12.6%、生ごみ59.7%（うち10%が賞味期限切れの食品）でした。紙類は「燃えるごみ」には入れずに、リサイクルしましょう。

○機密書類等の処理に大型シュレッダー機をご利用ください！

出雲エネルギーセンターでは大型シュレッダー機を設置し、どなたでもご利用いただけるようになっていますので、ぜひ！ご活用ください。

☆リサイクルできない紙もありますので、搬入時は、おたずねください☆

おたずね／出雲エネルギーセンター ☎ 23-9225